

防 災 通 信

Vol.4

＜第5回防災委員会定例役員会＞

- 日時 平成27年11月14日(土) 19時00分～
- 場所 3階集会室
- 出席 第31期理事会防災担当理事
防災委員15名(計16名)

大阪府府民文化部府政情報室

「やってみよう!防災体験at府政学習会」



10月1日に大阪府の防災体験学習会に参加しました。大阪府の災害対策本部「防災センター」などを見学。又、学習会の一つに「クロスロードゲーム(岐路)」という防災学習がありましたので、一部ご紹介いたします。皆様もYes・Noで回答してみてください。



クロスロードゲームとは?

「クロスロードゲーム」とは、カードを用いたゲーム形式による防災の教育教材です。遊び方は至ってシンプルでカードの設問に対して各自がYesかNoで自分の意見を示し、多数決によって勝者を決定するというものです。勝者はポイントとして”座布団カード”をもらうことができ、その数を競うというものです。尚、少数意見も貴重であるという観点から、その意見が1人のみだった場合には、その人に”金座布団カード”がもらえるというゲームです。

第2問 あなたは、市民です。

- 大きな地震のため、避難所(小学校体育館)に避難しなければなりません。
 - しかし、家族同然の飼い犬”モモ(ゴールデンレトリバー、メス3歳)”がいます。
- ▶一緒に避難所に連れていきますか? Yes No

第3問 あなたは、被災者です。

- 地震で自宅は半壊状態、家族そろって避難所へ避難してきました。
 - ただ、日頃の備えが幸いして、非常持ち出し袋には水も食料も3日分はあります。
 - 一方避難所には水も食料も持たない家族が多数います。
- ▶その前で非常持ち出し袋をあけますか? Yes No

上記設問には正解はございません。災害対応においては、必ずしも正解があるとは限りません。また、過去の事例が常に正解であるとも限りません。それぞれの災害対応の場面で、誰もが誠実に考え対応する事、また、そのためには災害が起こる前から考えておくことが重要となってきます。また、この設問は阪神淡路大震災・東日本大震災時に実際にあった話です。

クロスロードゲームに関する詳しいお問い合わせは防災委員、又は管理員までお願いします。



大阪市立阿倍野防災センター 体験研修の参加者募集

- 日時 11月29日(日) 午前8時30分1階ロビー集合
(※体験研修は10:15～12:00まで)
- 参加費 無料 (※別途往復交通費880円が必要です)

参加ご希望の方は、管理員室前にある申し込み用紙に記入の上、1階集合ポスト内の「**管理事務所**」のポストにご投函下さい。※尚、人数に制限がございますので、先着順とさせていただきます。

当委員会は発足したばかりです、皆様のご意見・ご要望等をお寄せください。